

乳がん看護認定看護師紹介

認定看護師とは、日本看護協会が1996（平成8）年より定めた「特定の分野において熟練した看護技術と知識がある」と認められた看護師に与えられる資格です。医療の高度化にともない、より専門的で水準の高い知識や技術をもつ看護スペシャリストが必要とされており、22分野に特化されています。当院では現在、7つの分野の認定看護師10名が、院内を組織横断的に活動しケアの質向上に努めています。患者さま、ご家族に対し、熟練した看護技術をもちいて、より水準の高い看護を実践していきます。当院の乳がん看護認定看護師を紹介いたします。



Breast care nurse
後藤 元子



こんにちは！乳がん看護認定看護師です。

2007(平成19)年より女性乳腺外来で活動しています。

患者さまの不安な気持ちを少しでも和らげることができるように診察の前の待ち時間や診察後などにお話ができる時間を設け、患者さまに納得して治療を受けていただくため、いつでも相談窓口となれるようにしています。病気やからだのこと、今後のご心配など個別の相談には別室で応じていますので、ご遠慮なくお声かけください。

また、医師や外来・病棟間の橋渡し役として、入院後にも患者さまを訪問し、担当スタッフと情報交換を行うことで、安寧な入院生活を送ることができるように心がけています。さらにリンパ浮腫予防のための指導や、すでにリンパ浮腫を発症している方に対する相談にも応じています。入院患者さまへのリンパ浮腫指導も強化するために、女性病棟（13病棟）のスタッフと協力し、勉強会などを実施して知識・技術の向上をめざしています。

おもな内容

1. がん治療に伴う副作用に対するケア
2. リンパ浮腫予防・症状緩和に対するケア
3. 乳がん治療に伴うボディイメージへの相談・支援
4. 乳がん治療に関する情報提供
5. 自己検診指導

